

<旧別子・別子山ゾーン>整備計画図



■着地型観光の促進 【統一されたサイン計画、案内板、産業遺産説明板の充足】

- 市内統一誘導サイン、観光案内等整備を図ります。
- 産業遺産説明板は八十八箇所に充足させ、周遊の面白みを作り、イベントなど活動基盤を作り着地型観光を活性化させます。
- 別子山支所を中心に自転車周遊を考慮した範囲として日浦～別子山ふるさと館の県道に産業遺産説明板等優先的に整備を図ります。

■自転車周遊の仕組みづくり

- 日浦～別子山ふるさと館の範囲で産業遺産巡りを支える方策として、レンタルサイクルの仕組みづくりを進めます。別子山支所、公民館、別子山ふるさと館の各施設でレンタルサイクルの窓口となることや別子山巡りのスタンプラリー企画等考案を進めていきます。

■ミュージアムリンク 【学びと観光の連携】

- 主体者の異なる博物館を連携しプログラム共有、博物館学びのネットワーク化と施設の利用促進、都市型観光促進に向けて、主体者、管理者、ボランティアガイド等で組織体制づくりを進めます。

凡 例	
	(一)新居浜別子山線
	住友鉱山鉄道上部線跡
	住友鉱山鉄道駅跡
	登山道
	牛車道
	索道跡
	炭の道

ヘリピックアップポイント

	既設ミュージアム
	整備範囲
	主要な近代化産業遺産
	消失近代化産業遺産
	公共・公益施設
	新居浜市役所別子山支所
	水力発電所
	公衆トイレ

■産業遺産調査価値保存

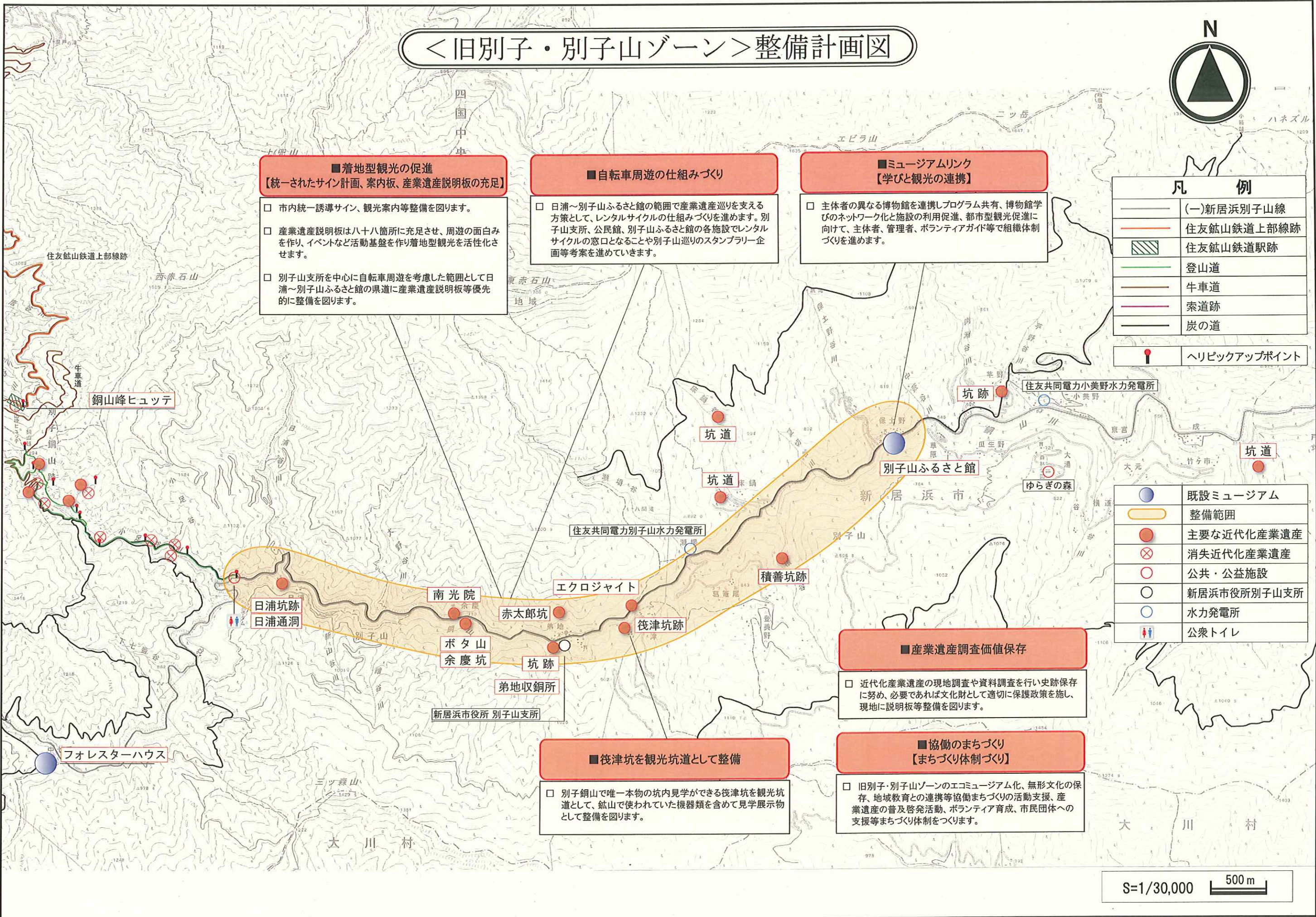
- 近代化産業遺産の現地調査や資料調査を行い史跡保存に努め、必要であれば文化財として適切に保護政策を施し、現地に説明板等整備を図ります。

■筏津坑を観光坑道として整備

- 別子銅山で唯一本物の坑内見学ができる筏津坑を観光坑道として、鉱山で使われていた機器類を含めて見学展示物として整備を図ります。

■協働のまちづくり 【まちづくり体制づくり】

- 旧別子・別子山ゾーンのエコミュージアム化、無形文化の保存、地域教育との連携等協働まちづくりの活動支援、産業遺産の普及啓発活動、ボランティア育成、市民団体への支援等まちづくり体制をつくります。



S=1/30,000